

## 9. 7 ウイルス科

ウイルス科では感染症発生動向調査事業のインフルエンザおよび小児科定点把握の五類感染症の一部について原因ウイルスの究明を行い、発生状況とともに情報の提供を行っている。また、ウイルス性感染症の集団発生、リケッチア感染症および食中毒の検査、「麻しんに関する特定感染症予防指針」および「風しんに関する特定感染症予防指針」に基づき麻しん・風しん疑い患者の遺伝子検査を実施している。令和2年度は新型コロナウイルスの世界的流行となり、島根県の感染防御対策として当所において年度を通してこのウイルス検査を実施した。

### 1. 感染症発生動向調査事業

#### (1) 病原体検索

病原体検査定点として選定した、小児科定点医療機関6、眼科定点医療機関1、基幹定点医療機関8（1定点は小児科定点と重複）、インフルエンザ定点医療機関10（5定点は小児科定点と重複）において、採取された五類感染症の一部の疾患を対象とした検査材料および地域的な流行がみられウイルスによるものと強く疑われる不明感染症の検査材料、計325検体について、ウイルスの検出を行った。全県的に年度を通して新型コロナウイルスが流行し、各定点からの検査検体は例年に比べかなり減少した。令和2年度は9月上旬から12月にかけてコクサッキーウイルスA2型によるヘルパンギーナおよびコクサッキーウイルスA2型、16型による手足口症の患者発生が見られた。また、9月上旬から2021年の1月中旬にかけてアデノウイルス1型、2型および6型による咽頭炎および扁桃炎の患者発生が見られた。インフルエンザウイルスに関しては、新型コロナウイルスによるマスク、消毒等の感染対策による波及効果で発生が激減した。

#### (2) リケッチア症検査

医療機関から依頼されたつつが虫病あるいは日本紅斑熱などのリケッチア症疑い患者68例について間接蛍光抗体法によるIgM抗体、IgG抗体の測定あるいは急性期の血液・痂皮の遺伝子検査による実験室診断を行い、日本紅斑熱30例とつつが虫病2例を確定した。

島根県における令和2年度のリケッチア感染症の患者数は増加していることから、新型コロナウイルスの影響を受けない感染症であると推測された。この感染症に関しては、特に発生動向に注視していく必要がある。

#### (3) 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)の検査

マダニ媒介性のウイルス感染症であるSFTSを疑う患者54症例について、血清中の遺伝子検査を実施したところ、3例の確定診断に至った。

### 2. 試験検査業務

#### (1) 新型コロナウイルス感染症の検査

新型コロナウイルスは、昨年度末、国内で患者発生して以降、当所において2020年の3月31日までに141例検査を行い陽性者は確認されなかった。令和2年度は、世界規模の流行となり、島根県においても流行の波を繰り返すこととなった。2020年4月から2021年3月31日までに7317例検査を行い372例が陽性となった。

#### (2) 食中毒及び感染症の検査

令和2年度に県内でウイルスを原因とする食中毒は発生しなかった。この要因として新型コロナウイルスの流行により飲食店の利用が減ったと考えられた。

#### (3) 麻しん・風しんの検査

令和2年度は、麻しん・風しんの患者は発生しなかった。麻しん・風しん疑い患者3例について遺伝子検査を行い、いずれも陰性となった。また、CRS（先天性風疹症候群）についても1例検査を行い、陰性となった。

#### (4) 感染症流行予測調査（厚生労働省委託）

令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により、日本脳炎ウイルス流行予測調査を実施しなかった。令和元年度の調査では、県内産のブタにおける日本脳炎ウイルス抗体陽性率が高く、県内での患者発生も確認された。このことから、県内の日本脳炎ウイルスへの感染について県民に注意喚起を行う上でも、この流行予測は有用と考えている。

#### (5) HIV抗体検査

保健所がエイズ相談事業で検査依頼を受け、確認検査(WB法)を行っているが、令和2年度は検査依頼がなかった。

### 3. 調査研究業務

平成30年度以降ヒトメタニューモウイルス、RSウイルスおよび新型コロナウイルスといった呼吸器感染症が島根県で流行し、その対策が課題となっている。そこで「呼吸器感染症ウイルスの網羅的な検出法の検討」を研究課題とし、これまでの呼吸器感染症ウイルスに加え、ヒトコロナウイルスの検出可能な検査系の確立を目指す。また、マダニ媒介性感染症（日本紅斑熱、重

症熱性血小板減少症候群)が依然として多い。平成29年度から令和3年度まで一般研究として「島根県におけるダニ媒介感染症(日本紅斑熱、SFTS、つつが虫病、ダニ媒介脳炎)の病原体保有に関する調査」を継続する。